

令和 2 年 11 月 20 日

名古屋市教育医療記者会 各位

公立大学法人名古屋市立大学 山の畑事務室
事務長 真下 恭史 ☎052(872)5701

YouTube での配信！

SDGs と都市のこれからを考えるシンポジウム（オンライン）を開催します

記

名古屋市立大学都市政策研究センターでは、この度、世界的に注目される SDGs を取り上げ、都市に関わりを持つさまざまな立場から議論し、今後のあり方を考える目的で、オンラインによるシンポジウムを開催します。今年度のテーマは、「SDGs の達成に向けた都市の役割」です。

国際連合地域開発センターの遠藤所長による基調講演を受け、起業家・行政・大学が立場を超えて議論する機会です。

★今回のポイント★

- 国際連合地域開発センターの遠藤所長が「SDGs と都市の役割」と題して講演します
- 基調講演を受け、パネルディスカッションでは、起業家・行政・大学という多様な立場で議論します
- YouTube 配信によるオンラインでのシンポジウムとなります

- 1 配 信 令和 3 年 1 月 18 日（月）～24 日（日）までの 7 日間
（この期間中において都合に合わせてご視聴ください）
- 2 方 法 事前に撮影した動画を、当センター指定の YouTube チャンネルから視聴
- 3 内 容 ○基調講演 「SDGs と都市の役割」
講 師 遠藤 和重 氏（国際連合地域開発センター 所長）

○パネルディスカッション 「SDGs の推進に向けた産官学の役割」
登 壇 者 東野 唯史 氏（(株) ReBuilding Center JAPAN
代表取締役）
中田 英雄 氏（名古屋市 総務局長）
伊藤 恭彦 氏（名古屋市立大学 理事・副学長）
コーディネーター 鵜飼 宏成 氏（名古屋市立大学 副理事）
- 4 講師及び登壇者等のプロフィール
別添＜参考＞の通り

<参加者募集>

1 申し込み方法

下記のメールアドレスあて、所属（企業名等）、氏名、メールアドレス、電話番号を明記のうえ、お申し込みください。

- メールアドレス： cupre@sec.nagoya-cu.ac.jp
- 件名： 2020年度シンポジウム

1月中旬以降、申込者の連絡先のメールアドレスあてにYouTubeのURL等をお送りいたします。

<取材>

撮影の様子、および配信期間にかかる取材をご希望の際は、事前に担当者までご連絡をお願いいたします。（新型コロナウイルス感染症対策の関係上、会場の広さを考慮して対応させていただきます。）

撮影日程は、以下の通りです。是非ご取材いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

○撮影日程（予定）

基調講演

令和2年11月26日（水）午後2時から

パネルディスカッション

令和2年12月11日（金）午後2時から

○撮影場所

名古屋市中村区名駅一丁目1番1号JPタワー名古屋5階

名古屋市立大学JPタワーミッドタウン 名駅サテライト

○取材申込

担当者までご連絡ください。（当センター担当：梁間・小原 ☎052(872)3527）

※ 取材希望日の2日前（土日祝日除く）までにご連絡をお願いします。

講師及び登壇者等のプロフィール

遠藤 和重（えんどう・かずしげ）氏

国際連合地域開発センター（UNCRD）所長。

1990年、国土交通省（旧建設省）に入省以来、九州地方整備局鹿児島国道事務所長、大分県土木建築部参事兼道路課長、道路局企画課企画専門官、国土技術政策研究所情報基盤研究室長、関東地方整備局千葉国道事務所長、世界銀行アフリカ局運輸交通上級道路技術者、国土政策局広域地方政策課調整室長等を歴任。

道路交通をはじめとする社会インフラ分野において国内および海外のプロジェクトを経験。UNCRD 着任前は、復興庁岩手復興局次長として東日本大震災からの復興創生に取り組む。京都大学工学部卒、同大学大学院修了（工学）、米国ネブラスカ州立大学（地域計画学修士）。

東野 唯史（あずの・ただふみ）氏

（株）ReBuilding Center JAPAN 代表取締役。

名古屋市立大学芸術工学部卒。大学卒業後、展示会場の設計デザインを手がけたのち独立。2014年より空間デザインユニット『medicala（メヂカラ）』として活動開始。全国で仮暮らしをしながら店舗のデザイン・施工・運営アドバイスをを行う。

2015年夏、アメリカ・ポートランドで『ReBuilding Center』に出会い、2016年秋、建築建材のリサイクルショップ ReBuilding Center JAPAN を長野県諏訪市に立ち上げる。

ReBuild New Culture を理念に掲げ、次の世代に繋いでいきたいモノと文化を掬いあげ、再構築し、楽しくたくましく生きていける、これからの景色をデザインしている。

中田 英雄（なかた・ひでお）氏

名古屋市役所 総務局長。

1985年、名古屋市役所入庁後、教育委員会事務局生涯学習部主幹（生涯学習・青少年教育に係る調整担当）、市長室主幹（秘書事務に係る特命事項の処理及び連絡調整担当）、財政局財政部資金課長、総務局企画部企画課長、総務局事業改革推進担当部長、総務局行政改革推進部長、総務局企画部長、総務局企画調整監、市民経済局長を歴任。2020年より、現職。

伊藤 恭彦（いとう・やすひこ）氏

名古屋市立大学 理事・副学長（教育・市教育委員会連携）、大学院人間文化研究科 教授。

2009年より、現職。専門は、政治学。

人間文化研究科研究科長・人文社会学部学部長を経て、現在、理事・副学長（教育・市教育委員会連携）として、大学教育全般に精通する。前歴として、静岡大学人文社会学部教授として、夜間主コースで社会人教育にも携わっており、社会人教育にも精通している。

鵜飼 宏成（うかい・ひろなり）氏

名古屋市立大学 副理事（収益事業・起業家教育）、大学院経済学研究科 教授。

2019年より、現職。専門は、アントレプレナーシップ教育（起業家教育）の研究と実践、起業家論、ベンチャービジネス論。

（株）住信基礎研究所（現・三井住友トラスト基礎研究所）で複数の調査プロジェクトに関わる。愛知学院大学経営学部教授、地域連携センター所長を歴任。特定非営利活動法人起業支援ネット及び一般財団法人中部圏地域創造ファンドで理事も務める。